

寝る前に
明日の幸せにつながること
数点ノートに書く
森山香川県連会長「私の幸せノート」より

退職公務員新聞

一般財団法人 日本退職公務員連盟
〒113-0034 東京都文京区湯島4-12-3
☎03(3822)1216 FAX03(3824)7779
https://nikkoren.net/
E-mail: yushima@nikkoren.info
7月号 毎月25日発行

令和3年の通常国会
第204国会も6月16日に閉会した。そこで今国会で成立した法律のうち退職公務員に関する法律を見る。

①国家公務員の定年を65歳に延長する法律。
内容は、国家公務員の60歳定年を2023年度から2年ごとに1歳ずつ延長し、2031年度に65歳とするもの。今回の法律改正は、少子高齢化で労働人口が減少する中、働き手を確保するのが狙いで

現職の現実に向けよう 第204国会で成立した関係法律

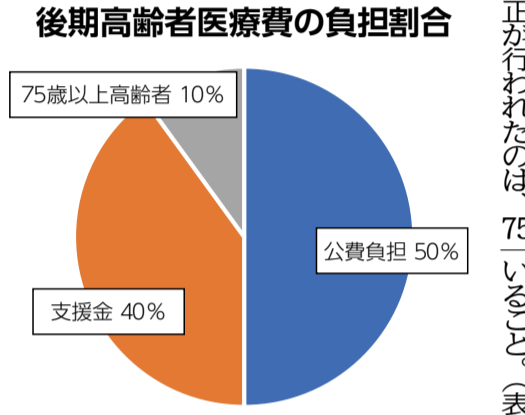
令和3年の通常国会第204国会も6月16日に閉会した。そこで今国会で成立した法律のうち退職公務員に関する法律を見る。

②75歳以上の医療費の窓口負担を2割に引き上げる法律。
単身者で年収200万円未満で30万円以上の人を対象に2割引き上げるものである。ただし、急激な窓口負担の増加を抑えるため、引上げの実施から3年間は、1か月の自己負担増加額を最大3千円までとする配慮措置が設けられている。引き上げの時期については、来年10月から半年

津島雄二 会長再任
津島雄二 会長再任
津島雄二 会長再任

コロナに学ぶ日公連の新たな船出に 津島雄二 会長再任 理事会・第21回評議員会

去る5月12日予定の理事会・第21回評議員会は、コロナウィルス禍が終息をみない中で書面表決の形で行われた。提出議案一、令和2年度事業報告書(案)同、令和2年度決算報告書(案)(別掲)がそれぞれ承認された。また、評議員会では任期満了に伴う評議員並びに理事・監事が選



組織部長会・全国事務局長会・全国女性部長会等は、コロナ禍の影響により会議開催はできず、各退公連の活動に資する資料を事務局が作成し配布した。日公連の重要な事業である、第27回研修会及び令和2年度全国大会は、いずれも開催を前提に諸準備を進めたが、コロナ禍の状況に鑑みて、いずれも参加者の健康を考慮して中止した。

令和2年度 評議員

都道府県連	氏名	都道府県連	氏名
青森	奈良年永	大阪	坂口豊
岩手	近藤宗光	奈良	川端政義
秋田	斎藤秋郎	和歌山	中村協一
山形	田中隆史	鳥取	今嶋三郎
山梨	犬塚恒士	島根	有馬毅一郎
群馬	尾身正治	岡山	岡崎明宏
埼玉	前島富雄	山口	中村洋一
千葉	三橋雅夫	香川	森山亮
神奈川	門松武則	愛媛	田中務
山梨	岡田清光	福岡	稲田瑞穂
長野	前澤政宏	佐賀	鶴崎敏範
石川	中西吉明	長崎	杉澤伸慈
福井	旭信昭	熊本	田代郁子
岐阜	郷峰男	宮崎	長谷昭一
三重	森本哲生	鹿児島	川崎安雄
滋賀	近藤齊伸	岡山	玉城徳三
京都	岡島脩雄	沖縄	

は、コロナ禍の中でも継続して実施した。令和2年度は5項目の対応

なお、恒例の歌舞伎観劇会は、参加者の健康を考慮し中止した。社会保険制度改革への対応

高齡化の進展で年々高齢者医療費は増加傾向にあり、給付財源の4割が現役の会社員らの加入する健康保険組合等から支助金で賄われていること。(表参照)

今回、このような改正が行われたのは、75歳以上を対象とする後期高齢者医療制度は、患者の窓口負担を除いて、給付財源の4割が現役の会社員らの加入する健康保険組合等から支助金で賄われていること。(表参照)

高齡化の進展で年々高齢者医療費は増加傾向にあり、給付財源の4割が現役の会社員らの加入する健康保険組合等から支助金で賄われていること。(表参照)

今回、このような改正が行われたのは、75歳以上を対象とする後期高齢者医療制度は、患者の窓口負担を除いて、給付財源の4割が現役の会社員らの加入する健康保険組合等から支助金で賄われていること。(表参照)

令和2年度 役員(理事・監事)

氏名	備考	氏名	備考
津島雄二	会長	室井勝	福島県連
新井一裕	理事	鯨岡武	茨城県連
柳本勝三郎	理事	加古博	茨城県連
小松博則	理事	松本衛	東京都連
高橋孝昌	理事	鈴木昭二	静岡県連
田邊茂	理事	鈴木日出男	静岡県連
松陰正行	理事	星山龍夫	静岡県連
坂本照伸	理事	松本保之	静岡県連
松本雅義	理事	大分県連	事務局
大竹日出雄	監事	元神奈川県連	事務局
田口良三	監事	前茨城県連	事務局

望活動を行った。津島会長、高市総務大臣に面会

日公連理事2名
小島自民党厚生関係団体委員長、福岡厚生労働部長に要望した。

自民党「令和3年度予算・税制に関する政策懇談会」に理事2名が参加して要望。

自由民主党組織運動本部 団体総局長に要望

本連盟松本保之理事、去る5月28日、就任挨拶に日公連本部に訪された。谷公一の配慮を要望した。

衆議院議員に、社会保障制度改革に関する要望書を手交して、特段の配慮を要望した。

高齡化の進展で年々高齢者医療費は増加傾向にあり、給付財源の4割が現役の会社員らの加入する健康保険組合等から支助金で賄われていること。(表参照)

今回、このような改正が行われたのは、75歳以上を対象とする後期高齢者医療制度は、患者の窓口負担を除いて、給付財源の4割が現役の会社員らの加入する健康保険組合等から支助金で賄われていること。(表参照)

令和2年度決算報告書

単位: 円

収入の部		支出の部	
1. 分担金収入	55,632,153	1. 事業費	50,578,607
2. 広告料収入	2,382,600	2. 管理費	4,155,612
3. 雑収入	371,752	(支出合計)	54,734,219
(収入合計)	58,386,505	当期損失額	3,652,286

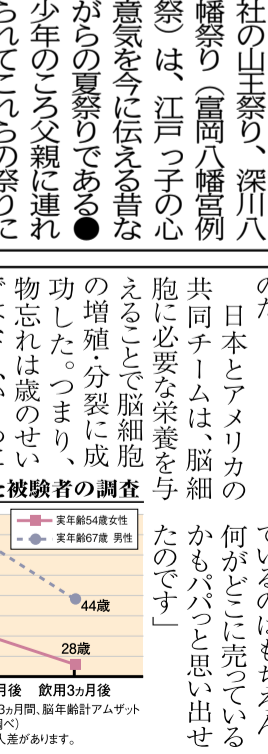
今年も暑い夏の季節がやってきた。気象庁のデータによれば、最近の夏の気温は40年ほど前の昭和50年代よりも年々高くなっており、最高気温が35度を超える猛暑日や最低気温が25度を超える熱帯夜が多くなり、体調に気をつけなければならぬ日が続く。日ごろから体力維持のため、食生活に気をつけ、エアコン等を有効に活用して過ごす。東京の夏と言え、江戸時代から伝わる三大祭りがある。江戸総鎮守の神田明神納涼祭り、日枝神社の山王祭り、深川八幡祭り(富岡八幡宮例祭)は、江戸っ子の心意気を今に伝える昔ながらの夏祭りである。少年のころ父親に連れられてこれらの祭りに行き、屋台で金魚すくいをしたのも今では懐かしい思い出である。昨今は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、これらの祭りも盆踊り、獅子舞、神輿巡行、露天の出店等三密を避け中止となり、関係者による神事だけに止める等の影響が出ている。コロナの終息が待たれる。

脳内核酸

脳内核酸 3か月ごと発送 5,525円 (税込5,967円) ×3個 15%OFF 送料無料でOK!

脳内核酸 6,500円(税込7,020円) 送料別途750円(税込825円) 毎日元気 受注・発送センター「53-1」係

197-0822 東京都あきる野市小川東1-22-5



歳を重ねたからといって、必ず物忘れが増えるわけではない。いくつになっても思考が明晰でかくしゃくとしている人もいます。この違いはどこにあるのだろうか。

調べてみると、意外な事実が分かった。「人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない」と、百年にわたり信じられてきた定説が覆されたのだ。

日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、物忘れは歳のせいではなく、いくつになっても頭脳明晰でいられるということなのだ。

そこで中高年に必要な栄養として、脳内核酸を3か月ごとに発送する。脳内核酸を飲用した被験者の調査結果は、脳内核酸を飲用したところ、八七五%が満足したという結果が発表された。

早速、上田美恵子さんに話を伺った。「スーパードキにりんごがあるのか迷っていた時「りんご」という言葉が出てこなかったのです。こんな簡単な名前すら出てこないなんて、私の頭はいつの間にか、怖くなっていました。」

そんな時に出会ったのが、脳内核酸だ。「しばらくしてスーパードキに行ったら、果物や野菜の名前を覚えていたのはもちろん、何がどこに売っているのかもパッと思い出せたのです。」

歳のせいではない 物忘れ!!

歳を重ねたからといって、必ず物忘れが増えるわけではない。いくつになっても思考が明晰でかくしゃくとしている人もいます。この違いはどこにあるのだろうか。

調べてみると、意外な事実が分かった。「人間の脳細胞は年齢とともに減少し、再生しない」と、百年にわたり信じられてきた定説が覆されたのだ。

日本とアメリカの共同チームは、脳細胞に必要な栄養を与えることで脳細胞の増殖・分裂に成功した。つまり、物忘れは歳のせいではなく、いくつになっても頭脳明晰でいられるということなのだ。

そこで中高年に必要な栄養として、脳内核酸を3か月ごとに発送する。脳内核酸を飲用した被験者の調査結果は、脳内核酸を飲用したところ、八七五%が満足したという結果が発表された。

早速、上田美恵子さんに話を伺った。「スーパードキにりんごがあるのか迷っていた時「りんご」という言葉が出てこなかったのです。こんな簡単な名前すら出てこないなんて、私の頭はいつの間にか、怖くなっていました。」

そんな時に出会ったのが、脳内核酸だ。「しばらくしてスーパードキに行ったら、果物や野菜の名前を覚えていたのはもちろん、何がどこに売っているのかもパッと思い出せたのです。」

